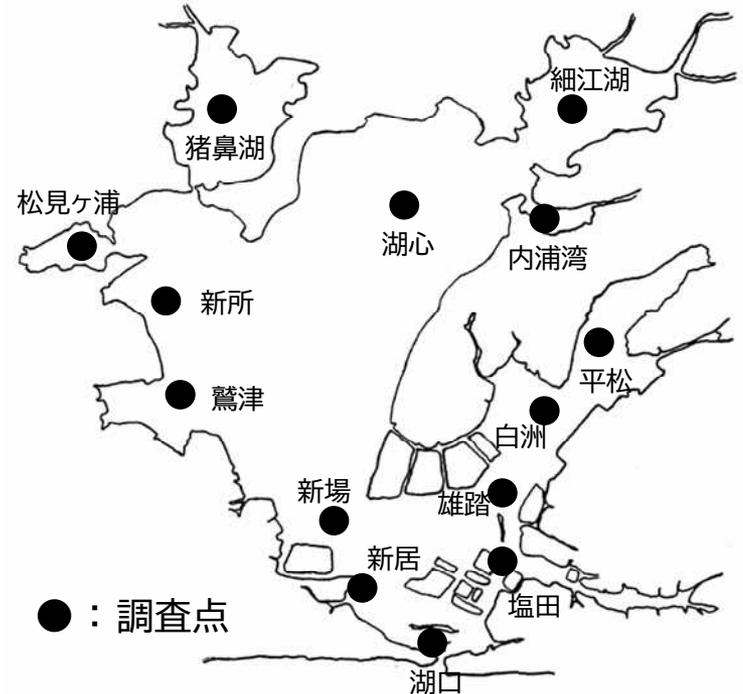


令和5年度 浜名湖プランクトン・海況調査速報 No.4

調査日：7月11日(火)

提供日：令和5年7月13日(木)
静岡県水産・海洋技術研究所浜名湖分場
(TEL 053-592-0139)

地点	水深(m)	水温(°C)	塩分	有害・有毒プランクトン
内浦湾	0.0	29.4	26.7	発生なし
	2.0	29.1	26.8	発生なし
	4.0	27.5	28.6	ディノフィス属 (10細胞/mL未満) クラチウム・フルカ (10細胞/mL程度)
細江湖	0.0	30.1	22.7	発生なし
	2.0	29.3	26.5	発生なし
	4.0	27.7	25.4	発生なし
湖心	0.0	28.5	27.9	発生なし
	2.0	27.9	28.6	発生なし
	4.0	27.3	29.4	発生なし
	6.0	26.0	30.2	発生なし
猪鼻湖	0.0	30.5	21.0	発生なし
	2.0	29.5	22.9	発生なし
	4.0	26.2	28.1	発生なし
松見ヶ浦	0.0	28.0	28.1	発生なし
	2.0	27.6	28.2	発生なし
新所	0.0	28.7	28.0	発生なし
鷺津	0.0	28.0	28.6	ノクチルカ・シンチランス (10細胞/mL未満)
	2.0	27.7	28.7	発生なし
新場	0.0	27.3	29.3	発生なし
	2.0	27.3	29.3	発生なし
平松	0.0	30.0	20.3	発生なし
白洲	0.0	29.2	24.0	発生なし
	1.4	29.4	24.2	発生なし
雄踏	0.0	27.0	29.7	発生なし
塩田	0.0	28.0	23.1	発生なし
湖口	0.0	26.8	28.4	発生なし
新居	0.0	26.2	30.4	発生なし



※ ディノフィス属 (渦ベン毛藻・有毒)：下痢性貝毒の原因種とされる。
 クラチウム・フルカ (渦ベン毛藻・有害)：カキの変色を引き起こしたり魚類の鰓(えら)に突き刺さるなどの影響が懸念される。
 ノクチルカ・シンチランス (渦ベン毛藻・有害)：夜光虫とも呼ばれる。細胞内にアンモニアを含んでいるため、アンモニアに弱いイカなどの軟体動物への影響が懸念される。

- 一部の地点において、有害・有毒プランクトンが確認されましたが、現在の密度では、**注意・警戒が必要なレベルではありません**。なお、12日(水)以降、湖心や新居周辺などで散発的にノクチルカ・シンチランス(夜光虫)の赤潮が確認されております。
- 珪藻(二枚貝の餌)は、内浦湾、松見ヶ浦、新所、鷺津で多く見られました。